



上小だより

厚真町立上厚真小学校
学 校 便 り
第 7 号
令和8年9月30日

～考える子 思いやりのある子 頑張り抜く子～

読書の秋～本を読むということ～

校長 山 田 耕 一

朝晩の涼しさに秋の訪れを感じるようになりました。季節の移り変わりとともに、何をするにも心地よい時期となりました。「〇〇の秋」、秋にはいろいろな楽しみがありますが、今回は「読書の秋」について考えてみたいと思います。

本校では、「言葉の力」の育成を学校経営の大切な柱の一つとして掲げ、読書活動の充実に取り組んできました。2学期からは、読書ボランティアの皆様による読み聞かせも始まり、子どもたちが本に親しむ機会が少しずつ広がっています。

一方で、スマートフォンやSNSなど、短い時間で多くの情報に触れることのできる環境が、私たちの身近にあります。「本を読む子どもが減っている」と言われる中、私自身も、「以前より本を最後まで読み通すことが難しくなった」と感じることもあります。

そんな折、夏休み前の北海道新聞で、「『本を読む』に未来はあるのか」という趣旨の記事を目にしました。そこでは、二冊の本が紹介されていました。興味をもち、夏休みに稲田豊史氏の『本を読めなくなった人たち』と、難波優輝氏の『本とは何か』を読んでみました。

稲田氏の『本を読めなくなった人たち』は、現代の「本離れ」を、単に「読書への関心がなくなった」という問題として捉えてはいません。コスパやタイパが重視され、短時間で効率よく情報を得ることが求められる社会の中で、時間をかけて文章を読み、自分の頭で考えるという読書の営みそのものが、難しくなっている現状を描いています。確かに、動画なら短時間で内容を知ることができます。検索すれば、分からないこともすぐに答えが見つかります。便利な時代になったからこそ、私たちは「すぐ分かること」「効率よく答えを

得ること」に慣れているのかもしれません。

では、そのような時代に、あえて時間をかけて本を読む意味はどこにあるのでしょうか。

その問いを考える上で、もう一冊の『本とは何か』が大きなヒントを与えてくれました。

著者の難波氏は、「読書とは〈パフォーマンス〉である」と捉えています。本を読むということは、書かれていることをただ受け取るだけではありません。同じ本を読んでも、心に残るところや感じ方、考えることは一人一人違います。読者が文章と向き合い、自分なりに解釈し、考える。その営みそのものが「読書」なのだというのです。

そして、私はこの本を読んで、「分からない」ということにも、読書の大きな価値があるのだと感じました。

動画や検索では、分からないことに対して、すぐに答えを得ることができます。しかし、本を読んでいると、「これはどういう意味だろう」「この人はなぜ、こんなことをしたのだろう」と、すぐには答えが出ないことがあります。

そこで立ち止まる。考えてみる。想像してみる。前のページに戻ってみる。友達の考えを聞いて、「そういう見方もあるのか」と気付く。こうした「すぐには答えが出ない時間」こそ、読書の大切な時間なのではないでしょうか。

学校で育てたい「言葉の力」も、単にたくさんの言葉を知っていることだけではありません。本に書かれた言葉を手がかりに、自分で考え、想像し、自分なりの考えをもち、それを誰かに伝える。さらに、友達の考えを聞いて、自分の考えを深めていく。そこには、本校が大切にしている「考える力」「思いやる力」「自分の言葉で伝える力」につながる学びがあります。

「読書の秋」を、子どもたちが言葉と出会い、自分の世界を広げる秋にしていきたいと思えます。

5年生 宿泊学習

9月1日～2日に、5年生の宿泊学習が行われました。2日間、町内4つの事業者様にご協力をいただいて農業の体験学習をしました。また、夜はこぶしの湯に宿泊し、友達との絆を深めることができました。

体験や宿泊をとおして、子ども達は厚真の産業について知るとともに、目的を達成するための自律的な行動や仲間と協働する大切さを学ぶことができました。お世話になった皆様へ、この場を借りてお礼申し上げます。

読書の秋

9月より、1、2年生を対象に地域のボランティアさんによる絵本の読み聞かせをしていただいております。子ども達はお話しの世界に入り込み、楽しい時間を過ごしています。

また、9/15には公立学校弘済会より絵本40冊を寄贈していただき、学校で贈呈式が行われました。

読み聞かせや新しい絵本など様々な本に触れさせながら、読書に親しむきっかけづくりを進めています。

1日防災学校

大地震などの自然災害が起こった場合の避難の仕方や防災の仕組みなどについて施設の見学やゲームを通して学びました。

いつ起こるか分からない自然災害の備えとして、避難先や連絡先など、ご家庭で今一度お子さんと確認をしておきましょう。

- ★1, 2年…防災カードゲーム（身を守る方法）
- ★3, 4年…町防災備蓄倉庫見学
- ★5, 6年…避難所開設ゲーム

校舎工事中

夏休み中から体育館非常口設置工事、9月末からトイレ洋式化工事が行われており、不便な状況でご迷惑をおかけしております。

体育館は狭くなっていますが、安全に留意しながら体育などで使っています。トイレは、体育館トイレや身障者用トイレなど、使用可能な箇所に対応しています。トイレは10月中に、体育館は11月中に工事が終了する予定です。

10月行事予定

1日	木	特別日課 前期あゆみ配付
2日	金	1,2年午前授業(下校13:35) 移動図書 就学時健診
5日	月	視力検査(高)
6日	火	視力検査(低) 2年給食センター見学
7日	水	特別日課5時間授業(下校13:35)
8日	木	特別日課 4年ノーザン牧場見学
9日	金	移動図書 委員会⑨
12日	月	スポーツの日
15日	木	特別日課
16日	金	移動図書 クラブ③
19日	月	給食指導3年(～10/22)
22日	木	特別日課
23日	金	午前授業(下校13:00) 町教育研究所研究大会厚南地区
26日	月	6年英検ESG Q-U②
28日	水	5,6年救急救命講習
29日	木	特別日課
30日	金	臨時休業 町教育研究所研究大会中央地区

11月の主な予定

11/2	月	5年食の指導 6年こどもの意見反映推進事業
11/3	火	文化の日
11/6	金	委員会⑩ 1-4年防犯教室
11/9	月	参観日(中)
11/10	火	参観日(高) 6年レク
11/11	水	参観日(低) 1年レク
11/13	金	クラブ④
11/18	水	耳鼻科検診
11/20	金	委員会⑪
11/23	月	勤労感謝の日
11/27	金	後期教材費引落日
11/30	月	学習発表会特別日課開始